

イスラム教と食事



慶應義塾大学 野中葉研究会

イスラム教とは

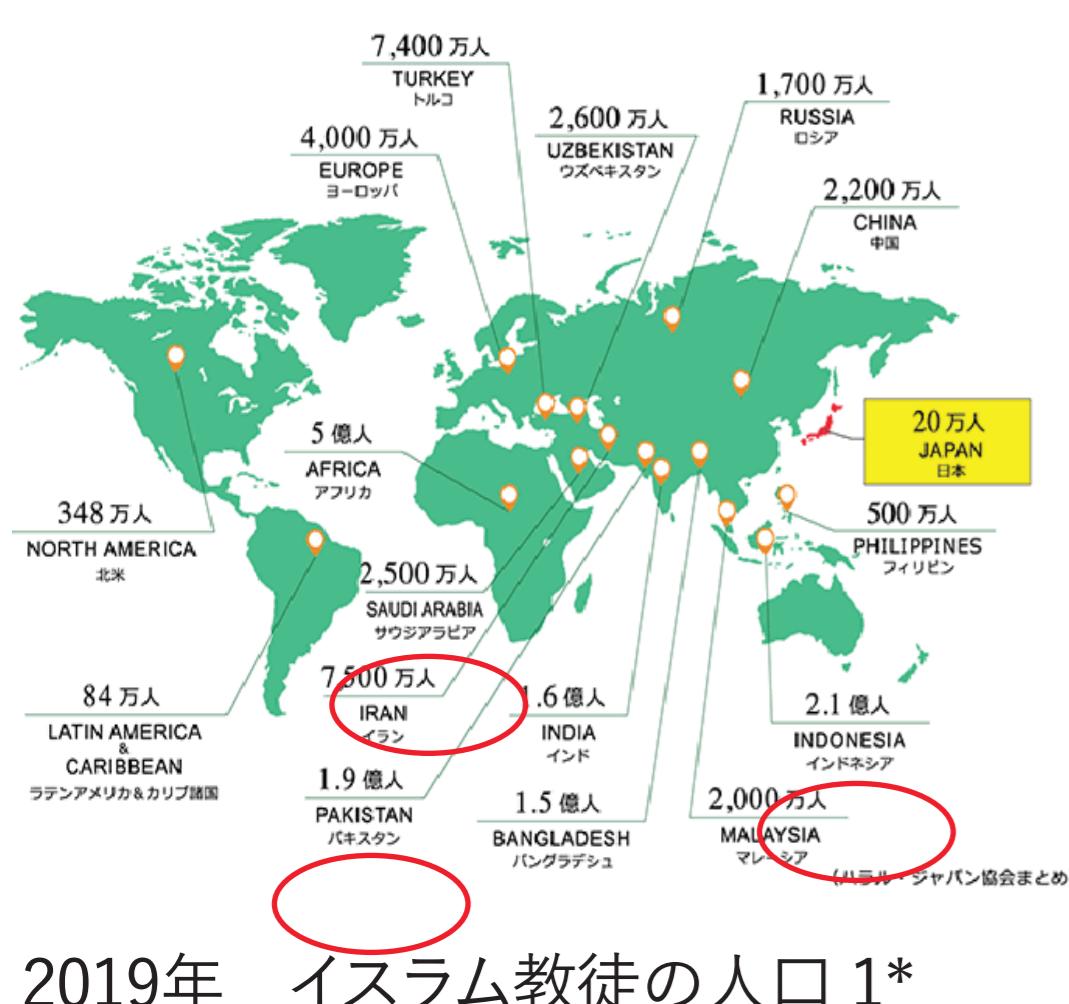
世界の4人に1人が信仰する宗教。
聖典”クルアーン”に基づいて生活を行う。

例)



イスラム教徒の広がり

中東・北アフリカから東南アジアに至る地域を中心に、世界各国に広まっている。



将来的には
世界の3人に1人が
イスラム教徒になる。

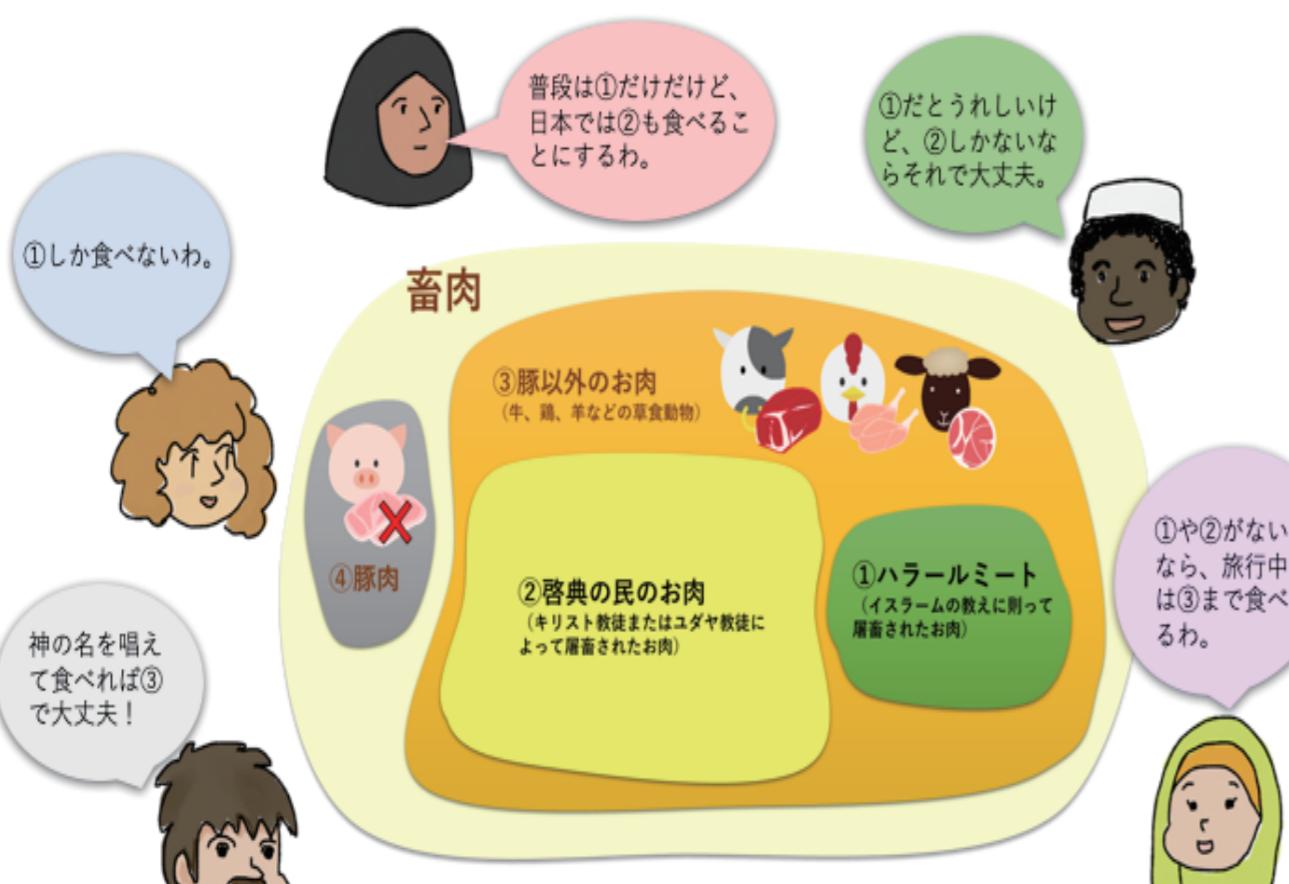


多種多様なイスラム教徒がいる

*1) <http://www.halal.or.jp/halal/halal2.html>

解釈の多様性

教えの解釈の違いによって実践の仕方が異なる。以下は食肉の例。



ハラールとは

“許されている”という意のアラビア語。神が許した事物・行為を指す。飲食におけるハラールとは、**豚肉・酒などごく一部の神が禁じたものを含まないすべての飲食物**



イスラム圏の食事

イスラム教徒が多く住む地域は、中東だけでなく東南アジアにも広がっており多様な食文化がある。



ナンとカレー(パキスタン)



ナシゴレン(インドネシア)



パテ(イラン)



ケバブ(トルコ)

ハラール認証とは

“イスラムの戒律に則り製造されたこと”を証する制度。
世界中で様々な認証団体が存在する。



認証はあくまでも目安
多くのものはハラールである



日本食も食べることが
できるものが多い